



議会だより

第63号

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



過疎地域持続的発展計画の策定 …… 本会議・臨時会 …… 2～4

電気・ガス等 価格高騰に対応 …… 補正予算特別委員会 …… 5

17人が市政を問う …… 一般質問 …… 12～20

市民と議会のつどい …… 21

うさぎ年 みんなで
ぺったんぺったん
いづみ保育園

加茂の活性化を



口急増地域と過疎地域がある

10月31日に臨時会を開会。承認1件、議案2件を審議し、承認・可決した。また12月定例会は、12月1日から12月20日まで、20日間の会期で開催。同意3件、議案26件、請願3件、発議3件を審議し、請願3件（うち1件は一部採択）を除き同意・可決した。

過疎地域持続的発展計画の策定

加茂地域が国の基準により過疎地域に指定されたことで、「持続的発展計画」を立て、過疎債を活用し地域の活性化に取り組んでいく。

Q 計画は、市役所全体

に関わるが、統括する部署は。
A 事業はそれぞれの部署で行い、学研企画課が統括する。

全員賛成で可決

過疎対策基金の設置

Q 基金の規模は。

A 単年度あたり3500万円を上限とする。翌年度以降の事業費として確保し、賑わいのあるまちづくりに活用。

全員賛成で可決

個人情報保護に関する法律施行条例

3年5月にデジタル化社会への法整備のため、個人情報保護に関する法律が改正されたことに伴い、現行の条例を廃止し、新たに条例を制定するもの。

反対討論

山本のぶ 自治体が独自に定めた規定を廃止し、全国共通の規定に統一。地方自治がないがしろにされ反対。

賛成討論

福井 平和 法令改正の影響を受ける条例整備は当然。

賛成多数で可決
(賛成18人・反対1人)

情報公開条例の一部改正

反対討論

宮嶋 良造 下水道事業に地方公営企業法を全部適用。上下水道事業管理者とするものだが、審議が不十分。

賛成多数で可決
(賛成15人・反対4人)

監査委員・農業委員報酬年額の引き上げ

Q 報酬等審議会に諮問

する理由は。

A 過去の経過も踏まえ、前回と同様に諮問した。

全員賛成で可決

市職員給与の増額

Q 30代半ば以上の職員給与は据え置く内容だが、職員組合との協議は。

A 民間において、特に若い層で差があり、今回の勧告内容となった。組合に対して詳細に説明し、合意した。
回復は考えていない。

全員賛成で可決

持続的発展計画で



人口は8万人になったが 人

議会議員報酬の増額

人事院勧告に準じ、期末手当を3年ぶりに引き上げるもの。

反対討論 西山幸千子

3年間続けた職員給与の2%カット分を回復せず水道事業管理者を増やすなどした。

賛成討論 福井 平和

人事院勧告に準じた期末手当率の年間0・05月分の引き上げは適切。

賛成多数で可決

(賛成14人・反対4人・退席1人)

特別職賞与の増額

Q 期末手当の算出について、市長の考えは。

A 報酬等審議会の答申を重視している。

反対討論 高味 孝之

下水道使用料の値上げを決め、市民に負担を押し付け、市長や議員の賞与アップはやめるべき。

賛成多数で可決
(賛成14人・反対4人・退席1人)

会計年度任用職員給与の増額

Q 任用職員は何人か。

物価高騰に見合っていないのでは。

A 750人。最低賃金の引き上げを考慮し、近隣の状況も見極めた上で決定。

全員賛成で可決

ワード

専決処分とは

市長が議会に代わって処理し、次の議会で報告・承認を得るもの

第2回臨時会 10/31

物価高騰対策とオミクロン対応ワクチン

一般会計補正予算第5号 (専決)

4億4150万円を追加し、予算総額を360億1280万円とする。

Q 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の対象は。年末までに給付できるのか。

A 住民税非課税世帯(6千世帯)には申請なしで5万円をできる限り年内に給付する。

家計急変世帯(非課税見込み500世帯)は申請書の提出が必要。

Q 家計急変世帯への支給決定の期限と、支払期限は。

A 申請は1月末。支給決定は2月28日。支払期限は3月31日。

Q オミクロン株対応接種は、何人を見込んでいるのか。接種時期は。

A オミクロン株予算は、2万3千人分を追加。11月から12月にかけて実施。

全員賛成で承認

一般会計補正予算第6号

3億6906万円を追加し、予算総額363億8186万円とする。

Q 子ども・若者応援給付金1人1万5千円は、いつまでに何人に給付するのか。

A 申請は1月31日までで、対象者は2万人を見込む。

Q 保育所等物価高騰の食材費や光熱費への支援策は、5年度も続くのか。

A 5年度の補助金を見ながら適切に対応したい。

全員賛成で可決

上下水道事業部の 組織を統合（63号）

賛成多数で可決
（賛成15人・反対4人）

Q 水道の広域化が懸念される。説明を。

A 現在はスタートラインに立ったと認識している。広域化の議論とは直接関係はない。

Q 統合のメリットは。
A 類似する業務の削減で効率化を図る。

Q 人件費の削減による市民サービスへの影響は。
A 一つの窓口でワンストップサービスを目指す。

反対討論 宮嶋 良造

上下水道事業管理者は府内他市にはない。サービス向上・コスト削減はどこも努力している。

賛成討論 高味 孝之

現在企業努力が見えない。統合でサービス向上・コスト削減ができるなら「やってみなはれ」。

上下水道事業工事業 工条例の制定

賛成多数で可決
（賛成15人・反対4人）

反対討論 宮嶋 良造
63号の関連議案。宇治市は水道料金値上げに理解を得るため、上下水道事業管理者を廃止した。

賛成多数で可決
（賛成15人・反対4人）

公共下水道事業の設置 に関する条例の廃止

反対討論 宮嶋 良造

63号の関連議案。上下水道事業管理者は府の広域化計画にくみし、推進する役割を果たし反対。

賛成多数で可決
（賛成15人・反対4人）



統合される上下水道部（吐師）

一般会計補正予算 第8号

7号補正後（P5参照）

に2億783万円を追加し、予算総額を375億9311万円とする。

Q 出産・子育て応援交付金10万円の申請時期は。
A 妊娠と出生の届け出時に面談等を行い、5万円ずつ給付する予定。
Q スマート防災普及事



業の登録者増の効果は。
A 防災情報取得のデジタル化が進む。対象者数を倍増し、3万人分の予算とした。

Q スマート防災普及事業にマイナンバーカードを必須とする理由は。
A 防災情報メールや市公式ラインの登録と合わせてマイナンバーカードの普及を目指している。

Q がんばる生産者応援給付金の増額理由は。
A 当初予算で想定の家数より少なかったが、高額所得者が多くなり、給付単価が高くなった。

全員賛成で可決

意見書

GIGAスクール構想の環境整備に国の支援を求める

提出者

賛成者

高岡 伸行
倉 克伊
柴田はすみ 森本 茂
河口 靖子 山本しのぶ
山本 和延

①タブレットの整備・修繕・更新時に継続的な国庫補助金を。
②デジタル教科書無償化と活用に対し、適正な予算を。
③ICT支援員の十分な配置、充実への支援を。

提出者から提案説明・質疑応答ののち採決

全員賛成で可決

電力・ガス等 価格高騰に9834万円

補正予算特別委員会

12月9日に委員会を開会。一般会計予算に10億341万円を増額し、373億8528万円とするもの。

主な質疑

施設の光熱費の増額は

Q あらゆる事業で光熱費が増えているが、法人特約がなくなると、より大幅な増額になるのか。

A 法人特約は水道施設も含め43施設。5年度は大幅な増額の見込み。

企業版ふるさと寄付金

Q 寄付金の内容は。

A 4年度は「子育て支援プロジェクト」と「地域の魅力発信プロジェクト」に寄付があった。

今回は「子育て支援プロジェクト」としてタツタ電線(株)から280万円



3月で閉鎖するマイナンバーサービスセンター
(イオンモール高の原)

マイナンバーカードの申請状況は

Q 現在の申請と交付は。5年度以降の国庫補

補助金は5年度は減る予定と聞いている。

寄付があり、小学校に楽器を購入する。

助金はどうなるのか。

A 4年12月末が申請期限、5年2月末までポイントの申請期限なので1月以降は交付が増加する見通し。

窓口は4月から、市役所内に設置する予定。

老人医療費の受給者増加

Q 受給者数は今後どう推移していくか。

A 老人医療の対象となる65～69歳は4185人、60～64歳は4107人となっており5年後まで、ほぼ横ばいだが、働く高齢者が多い状況で、減少も考えられる。

エコ生活応援補助金

Q 増額になった理由は。

A 太陽光発電蓄電設備に対する予算として60件を想定していたが4年8月末で39件の申請があったため、10件分を府へ追

木津川台駅への歩道橋

Q 予算が5年度以降に繰り越されるが、事業費見込みと完成予定は。

A 事業費の概算は、9億8千万円。完成は7年度を目指している。

学校の備品購入は

Q 木津小学校等の備品購入は予算から70%程度に減額となっている。予定価格の設定方法は。

A 多くの事業者が公平に入札できるよう、カタログ定価で設定している。

全員賛成で可決

補正予算第7号の主な事業

各施設の光熱水費	9834万円増
老人医療給付費	916万円増
子どもの未来応援事業(小学校の教材用備品購入)	310万円増
エコ生活応援補助金	140万円増

委員長	副委員長	委員						
柴田はすみ	高岡 伸行	兎本 尚之	山本しのぶ	森本 茂	山本 和延	長岡 一夫	宮嶋 良造	河口 靖子

監査委員等の 報酬額引き上げ

総務文教委員会

12月5日・7日に委員会を開会し、議案16件、請願3件、報告6件を審査した。

全議案可決
請願1件一部採択・請願2件不採択

監査委員・農業委員他
年額報酬引き上げ

特別職の期末手当
引き上げ

代表監査委員108万7千円、農業委員24万2千円、農地利用最適化推進委員22万円に改正するもの。

議員、市長、副市長、水道管理者、教育長の期末手当の0・05月分引き上げ。

反対討論

職員給与2%カットの回復がなく、反対。

賛成討論

人事院勧告に準拠しており賛成。

全員賛成で可決

職員の給与引き上げ

月例給で約0・3%のアップ。期末勤勉手当が0・1カ月分アップ。

Q 引き上げとなる若年層は何人か。

A 172人。職員の約34%。

全員賛成で可決

会計年度任用職員の
給与引き上げ

最低賃金引き上げによる人材確保と処遇改善のため。

Q 引き上げはどれくらいか。

A 事務補助員1年目の職員で年額219万円が227万円になる。

全員賛成で可決

過疎地域持続的発展
計画と基金条例制定

加茂地域の活力向上を図るため発展計画の策定と基金を設置する。

Q 過疎債の活用は。
A 施設整備面では、加茂文化センターの設備改修などを予定。

全員賛成で可決

情報公開条例の一部
改正

情報公開・個人情報保護審査会条例が全部改正されたことに伴い改正。

Q 改正には別の議案の内容である上下水道事業管理者への変更もあるが、議決後に提案すべきでは。

A 両議案ともに、5年

4月からの適用となり問題ない。

賛成多数で可決

城山台小・木津小の
備品買い入れ

増築・改築された教室等への机と椅子など購入。
城山台小 732万円
木津小 1280万円

Q 落札率が低いが品質に問題はないか。
A 仕様に準じているかを確認している。

全員賛成で可決

消防新庁舎建設に係る
請願

(請願内容は7ページ参照)

請願者からの意見陳述、



過疎債を活用し設備改修が予定される加茂文化センター

質疑の後、自由討議。

反対討議

- 消防組合議会で議論し決定されるもの。
- 市の権限外の事は不採択のほかはない。

賛成討議

- 市民の声を真摯に受け止め判断すべき。
- 本市が一番関わっているため賛成。

継続審査の動議が提出されるが賛成少数で否決。その後、採決の結果、賛成少数で不採択。

消防新庁舎建設に関する請願

(請願内容は下段参照)
請願者からの意見陳述、質疑の後、自由討議。

継続審査の動議が提出されるが賛成少数で否決。

反対討議

- 同じ請願が消防議会で不採択となった。

○市の権限外である。

賛成討議

- 出張所の廃止は見直しが必要。
- 市民が影響を受ける。

賛成少数で不採択

ゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願

(請願内容は下段参照)

請願者からの意見陳述、質疑の後、自由討議。

反対討議

内容は市教委も努力し、府にも要望している。

賛成討議

地域で子どもの教育を支える合理的な要望。

項目別採決の結果、請願4項目のうち「学校体育館へのエアコン設置計画」は賛成多数で採択。

その他3項目は可否同数で委員長裁決により不採択。

本会議での請願審議

消防新庁舎建設に係る請願

市民。議会は、古い行政実例にとらわれず、自主的に判断すべきで賛成。

地震の恐れ等、消防新庁舎の場所として不適切。市民は納得していない。

④体育館・講堂のエアコン設置計画を進めて。

請願者 「木津西・山城の消防所をなくさないで」の会呼びかけ人

項目別採決の動議が提出され、賛成少数で否決

項目別採決の動議が提出され、賛成少数で否決

紹介議員 酒井 弘一
山本しのぶ

賛成少数で不採択
(賛成4人・反対15人)

賛成少数で不採択
(賛成4人・反対15人)

請願項目

①新庁舎の規模を見直すこと。

②市民の負担軽減のため建設費を見直すこと。

消防新庁舎建設に関する請願

ゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願

請願者 安心の消防署を求める会

請願者 木津川市いきいき子育てネットワーク

賛成討議 酒井 弘一

紹介議員 酒井 弘一
山本しのぶ

紹介議員 西山幸千子
山本しのぶ

消防庁舎移転計画に市民6000人の反対の声。

新築に1900筆の反対署名。市民の声を聞け。

①市内産食材に補助し、負担の大きい給食費の軽減を。

新築に1900筆の反対署名。市民の声を聞け。

①新庁舎の建設場所を見直して。

②すべての小学校で専科教育が可能となるよう、教員定数の改善を国に求めて。

反対討議 福井 平和

市に処理権限のない請願であり、請願事項を実現する手段を有しない。

③山城出張所の廃止計画をやめて。

賛成討議 山本しのぶ

最も影響を受けるのは地形や危険な交差点、

③学校に行きづらい子の居場所を学校に作って。

賛成討議 酒井 弘一

項目別採決の動議が提出され、賛成多数で可決

①③は賛成少数で不採択
(賛成6人・反対13人)
④は賛成多数で採択
(賛成12人・反対7人)

最も影響を受けるのは

地形や危険な交差点、

③学校に行きづらい子の居場所を学校に作って。

ペット霊園 設置条例を制定

厚生委員会

12月6日に委員会を開会し、議案3件を審査した。

全議案可決

ペット霊園の 適正な運営に向けて

Q 動物病院やペット飼育が増えている。条例のポイントとは。

A 霊園等を設置する場合は、隣接住民への説明をきちんと行う。その後の運営を適正に行うため、一定の基準を定める。

Q 霊園設置に申請手数料が不要なのはなぜか。
A 条例を定めている107団体のうち、手数料を定めているのは4団体と少数。
総合的に判断し、現段階では手数料を定めない。



ペット霊園のPRのぼり

Q 移動火葬車両での火葬は事前に住民への周知が必要と定めている。反対があった場合は。

A 移動火葬を継続して行う場合、敷地から10

全員賛成で可決

A 住宅等からの距離は100m以上離れているので満たしている。

Q 既設のペット霊園は、条例の規制に適合しているのか。

0m範囲内の土地所有者に火葬車両の使用を周知することとしている。反対があっても使用を禁止することはできない。反発が起る可能性は否定できない。



ペット用移動式火葬車両

4年度国民健康保険 補正予算

Q コロナ禍による受診控えの状況は。

A 2年度は受診控えの影響があったが、3年度は回復が見られた。

4年度は団塊世代の被保険者が後期高齢者医療へ移行し被保険者数が減少。医療費も減少する傾向にある。

全員賛成で可決

Q 補正後の基金残高は。
A 今回の補正で8721万円を積み立て、4年度末には約5億7千万円となる見込み。

全員賛成で可決

被保険者の負担が増加しないよう、広域連合や府に要望をしていく。

4年度後期高齢者医療 補正予算

Q 今後、団塊の世代が後期高齢者医療に移行し、厳しい運営が予想されるが、考えは。

A 毎年500人ほどの増加傾向が続いていたが、4年度から千人単位で移行する。

被保険者数の増加により、保険給付費も増加が予想されるため、保険料負担も増えていくと考えられる。

上下水道の組織統合

産業建設委員会

12月8日に委員会を開会し、議案5件を審査した。

全議案可決

下水道事業に地方公営企業法を全部適用

Q 19件の条例改正を一括で審議するのは議会軽視ではないか。

A 下水道事業に地方公営企業法の全部適用を行い、水道事業管理者は上下水道事業管理者となる。関連条例の一括審議が効果的と判断した。

Q 統合する効果が伝わらない。企業努力はしたのか。

A 地方公営企業法の全部適用で、管理者が1人になり事務の効率化が図られる。

Q 経費削減の見通しは。システム統合や備品の共通化による効果。

A システム統合や備品の共通化による効果。中長期的には人員配置の見直しにつなげたい。

Q 府内の公営企業法の適用状況は。

A 現在、府内で公営企業法を適用している団体のうち、一部適用は本市だけ。その他は全て全部適用。

反対討論

広域化につながる。審議が不十分、継続審査を。強行するなら反対。

賛成討論

多くの問題点もあるが、

まずはやってみよう。
賛成多数で可決。

4年度公共下水道会計補正予算

Q 光熱費増額の内容は。関西電力の法人特約

が12月で終了し更新できず、1月～3月分の割引分約32万円を増額。また、燃料高騰で60万円を増額。合わせて63.2万円を増額する。

全員賛成で可決

4年度水道事業会計補正予算

Q 動力費の増額要因は。円安とウクライナ情勢で電気代が高騰。

Q 給水収益が増えた理由は。

A 4年度前半は3年度と同等の給水収益。決算見込みは13億4千万円程

度、3年度と同水準と考える。

理由は新型コロナの影響で、家庭の水需要が増えた。

全員賛成で可決

報告

第2次市営住宅ストック総合活用(長寿命化)計画案

第1次の計画期間が4年度で終了する。引き続き、市営住宅の適切な管理及び長寿命化対策を計画的に進める。

第2次空家等対策計画案

空き家対策を総合的かつ計画的に推進するため計画を策定する。

具体的には、市内の空き家の調査を行うとともに、空き家の利活用の促進、管理不全な空き家への対策措置を行う。計画期間は、5年間。

マンション管理適正化推進計画案

計画の内容は、市内のマンションの管理状況を把握し、管理が適正に行われていないマンションについては、必要に応じ市が助言・指導を行う。計画期間は、10年間。

ワード

公営企業法の適用とは

法を適用し、民間と同様の経営手法を導入し経営状況を明確にする。とともに、事業運営に専念できる管理者を置き、業務の効率化や機動性の向上を図るものです。



水道事業と下水道事業の3課を2課に統合

組 合 議 会 報 告

3年度決算を認定

(加茂笠置組合)

10月28日、定例会開会。
認定1件を審議。

○3年度決算

収入1942万円、支出1810万円。132万円の黒字。

3年度決算を認定

(山城病院組合)

11月11日、定例会開会。
同意1件、承認3件、認定2件、議案4件を審議。
一般質問3人。

全員賛成で認定

○公平委員に福井康裕氏
(木津川市)を選任。

全員賛成で同意

Q 収入で笠置町域分の線下補償金は妥結していないのか。内払い金の収入の額は。
A 解決していない。元年と比べ12%の減額である。

Q 修繕の増額理由は。

A 大雨による土砂の撤去や樹木の伐採である。

全員賛成で認定

○3年度老健やましろ会計決算

収入5億3261万円、支出5億4872万円。1611万円の赤字。

入所者数は増加したものの、費用を上回る収益確保には至らず赤字決算となる。

全員賛成で認定

○使用料徴収条例の一部改正

白内障手術が選定療養になったことに伴い、3焦点眼内レンズを用いた治療は1眼あたり22万円、3焦点眼内レンズ乱視用を用いた治療は、1眼あたり24万円に。

全員賛成で可決

院、外来とも患者数が増加。

新庁舎造成・斜面安定化 工事請負契約を可決

(相楽中部消防組合)

11月25日、28日、定例会開会。認定1件、議案6件、請願2件を審議。

○3年度一般会計決算

収入14億4092万円、支出14億35万円。4057万円の黒字。

全員賛成で認定

○4年度一般会計補正予算1号

6341万円減額し、19億1049万円とする。
主な内容は、新庁舎造成・斜面安定化対策工事の入札差金。

全員賛成で可決



相楽中部消防本部 新消防庁舎完成予想図

○消防本部新庁舎造成・斜面安定化対策工事請負契約の締結
契約金額
5億6603万円
契約相手
公成・田中千特定建設
工事共同企業体
質疑の後、反対討論があり、賛成多数で可決
「新庁舎建設に係る」と「新庁舎建設に関する」請願2件
請願審査にあたり、議

長を除く全議員を委員とする請願審査特別委員会を設置。

両請願それぞれ請願者から意見陳述があり、その後質疑を行う。

2 請願とも反対討論、賛成討論があり、賛成少数で不採択

3年度決算を認定

(広域事務組合)

11月25日、定例会開会。
同意1件、認定2件、議案5件を審議。

一般質問2人。

○公平委員に藤木美能里氏(木津川市)を選任。

全員賛成で同意

○3年度一般会計決算

収入2億5957万円、

支出2億5497万円。

460万円の黒字。

主に大谷処理場の基幹的設備改良事業の完了に伴い、分担金が2年度より4億3515万円減。

全員賛成で認定

○3年度相楽ふるさと市町村圏振興事業特別会計決算

収入3225万円、支

出2754万円。471

万円の黒字。

休日応急診療所において、発熱外来の実施により、受診者数の大幅な増加で、前年比60%の増収。

全員賛成で認定

副議長の辞職・選挙 3年度決算を認定

(環境施設組合)

11月29日、定例会開会。
承認1件、認定1件、議案2件を審議。

一般質問5人。

佐々木雅彦副議長(精華町)から辞職願が提出され、新副議長に大野翠氏(同)を選出。

全員賛成で認定

○3年度一般会計補正予算
1億6423万円を減額し、5億3159万円とする。

全員賛成で承認

○3年度一般会計決算
収入5億3159万円、支出5億2487万円。672万円の黒字。

採決結果		議案名(第4回定例会)														議会の個人情報保護に関する条例の制定
		議員報酬等に関する条例の一部改正	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正	教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	個人情報保護に関する法律施行条例の制定	情報公開条例の一部改正	下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定	上下水道事業工事施工条例の制定	公共下水道事業の設置等に関する条例の廃止	相楽中部消防組合消防本部新庁舎建設に係る請願書	相楽中部消防組合消防本部新庁舎建設に関する請願書	津市の子供の教育を求めてきた環境請願	木津川市の子供の教育を求めてきた環境請願	市の子供の教育を求めてきた環境請願	のどき教育センターの設置計画を安心して学校生活を送れる居場所作りを国に対して教員定数の改善を強く求めて地産地消をすすめる食材を補助し給食費の軽減を	
議員名	会派名															
福井 平和	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
兎本 尚之	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
炭本 範子	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
倉 克 伊	みのり	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
長岡 一夫	みのり	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
谷口 雄一	みのり	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
伊藤紀味枝	みのり	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
酒井 弘一	共産党	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
西山幸千子	共産党	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
宮嶋 良造	共産党	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
森 本 茂	和 み	退	退	退	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
高味 孝之	和 み	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
大角 久典	公明党	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
柴田はすみ	公明党	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
玉川 実二	改 革	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
高岡 伸行	改 革	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
山本しのぶ	無会派	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
山本 和延	無会派	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
河口 靖子	無会派	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○
森 本 隆	議長 (コスモス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
採決結果		可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	採択	可決

コスモス=新風コスモスの会 みのり=みのり会 和み=和みの会
 改革=改革木津川 共産党=日本共産党木津川市議員団
 無会派=会派に属さない議員

一般質問

17人が市政を問う

一般質問では、議員が調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに政策提言を行い、行政（市長）に方針や見解を問うものです。

答弁者の肩書きは省略しています。

市議会中継
スマホに対応



ウェルビーイングの概念を市政に

総合計画作成に向け研究を進める

Q ウェルビーイングとは幸福で肉体的・精神的・社会的に満たされた状態をいう。

住民のウェルビーイング（幸福）を意識した政策立案や課題解決を図ろうとする自治体が増えてきている。本市での市政への取り組みの考えは。

A 政策監 総合計画（後期）策定時にアンケートによりウェルビーイングの視点も入れられるよう研究を進める。

Q 民間企業も、この概念を戦略に取り組みことを推進。

今後、40%減るとされる労働人口問題に対する



改革木津川

玉川 実二

取り組みは顕著だが、本市での対応はどうか。

A 市長室 公務員志望以外の労働市場から、いかに人材確保するかが大事。民間試験の導入なども検討し、人材確保に努める。

Q 重要課題への当概念によるアプローチ

念によるアプローチ

は、大変重要と考える。特に少子化などの人口問題をどのように考えているのか。

A 市長 人口問題は、喫緊の課題であり、日本の存続に関わる重要問題。

本来、生まれた子どもは社会で育てると言った制度に早く切り替えていくべき。国に求めていく。



幸福度に着目した働き方・生き方改革の推進



デジタル化の先進的な取り組み（城山台7丁目自治会ホームページ）

Q 地域活動支援交付金は、地域の活性化につながっているのか。主体的な取り組みを支援するために、新たな補助金制度の検討を。

A 総務部 コロナ禍に継続できるよう、現行制度を継続していく。

Q 自治会運営のデジタル化への支援は。

A マチオモイ・総務部 デジタルデバイドを配慮した上で、地域長会議で議論し、地域活動の維持を進めていく。

Q 社会福祉課の相談窓口体制は。

A 健康福祉部 専門職はいないが、丁寧な対応に努めている。市民の理解を深めるために、広報および啓発活動を進めていく。

地域コミュニティ活動の活性化を 現行の交付金制度を周知していく

Q 犯罪被害者支援の推進を

みのり会
谷口 雄一

Q 災害関連死に係る弔慰金支給要件の認定審査は、市が実施主体である。平時の体制整備を急ぐべき。

A 市長 日頃からしっかりとシミュレーションをし、いざという時に慌てず対応することが重要である。先行事例を十分に研究し、関係機関と情報共有していく。

「木津川市バス」の実現を求める

現状は公共交通連携協議会で決定

Q 市に3つのバスがある。①土日運行、早朝と夕方運行、交通系カードが使えるバスはどれか。市発足から16年、市の一体感の強化と市民の利便性向上のため同一運行の「木津川市バス」を求める。②バス料金を100円に。

A マチオモイ① すべて該当するのは、きのつバス。②バス運賃は協議会で決定。現行運賃を堅持する。

Q 収支率は現在27%。運賃200円に値上げし利用が減り、バス運行の経営を悪化させた。施策の失敗だ。

A 市長・マチオモイ 運賃は協議会で協議してもらっている。バスの充実には他の公共交通機関に影響を及ぼす。



日本共産党

酒井 弘一

Q ①農業委員会が出した意見書の内容は。②遊休農地の面積は。③それに対する市の方針は。

A マチオモイ① 雑草繁茂に対する柔軟な対応と行政代執行に代わる手段の検討。②管理不足農地は約67ha。③農地は農地法で対応すべき。府へ支援の強化を求め、市も対策を研究、検討する。

遊休農地の雑草対策を



収穫後の田んぼと遊休農地の雑草

災害弔慰金の審査体制は



「とげとげシートと超音波発生器」で 野良猫のふん尿対策

加茂地域過疎対策の実施計画は

実施計画をつくる予定はない

Q 市町村計画策定後、実施計画の策定を。

A 政策監 必要な事業を関係部署と協議して、実施する。

Q 「恭仁宮活用整備検討協議会」の役割は。
A 教育部 恭仁宮を中心とした周辺の東部

も含んでの計画である。
Q 加茂地域の産業・観光振興の持続的発展に向けての実現策は。

A マチオモイ 「京織ふすま紙」を支援、加茂地域の文化財や観光名所を発信し、観光消費の拡大につなげる。



無党派

河口 靖子

Q 過疎債を使う予定事業は。

A 総務部 4年度には、加茂浄化センターの整備事業や南加茂台、岡崎、北下手集会所整備、浄瑠璃寺等急行バスの観光誘客事業である。

Q 「動物の愛護及び管理に関する条例」や「犬猫の飼養・管理に関するガイドライン」の制定は。

A 市民部 条例等の制定は検討していない。
Q 他市にあるようにホームページに啓発記事を載せては。
A 市長 より啓発を進めるように検討する。

地域でおこる野良猫問題

木津駅東の今後のまちづくりは

計画的な市街地の形成に向けた

Q ①木津駅東側地区は「まちづくりの検討を進める地区」と位置付けられている。地権者の高齢化が進み、農業経営から撤退し、耕作放棄地となり、近隣にも影響が出ている。将来を見据えた考えは。

②小川下流域への影響は。

A 建設部・総務部 ①学研都市地区との連携や中心都市拠点の機能の強化を踏まえ、周辺環境に配慮し、計画的な市街地の形成に向けた検討を市民と共に行う。

②小川流域の内水排除能力を増強し、市街地の浸水被害の軽減を図る。



みのり会

伊藤紀味枝

駅東地区の整備内容によつては、影響などの検討が必要。

市道335号の整備は

Q 市道木335号の沿道には、重要な施設が立ち並び、市民の生活道路である。

①歩道整備が必要では。
②中型車以上は通行禁止であるが、大型車両の通行がある。警察の取り締まりは。

A 建設部・総務部 ①道路全体の拡幅が必要。沿線地権者の用地協力が不可欠。整備に向けて情報収集する。
②取り締まりに適した場所がない。連携対策を検討。



開発が待たれる木津駅東地区



今は値上げの時期でない 延期を

Q 記録的な物価高である。第2次石油危機（S 57年）以来、10月の消費者物価は40年ぶりの高い伸びになったが、当時の給与は上昇期だった。

しかし、今は賃金が物価上昇に追いついていないのが現状だ。40年前は

教育費や交通・通信費が高くなったが、食費や光熱・水道費は今ほど上がっていない。12月になり暖房器具の需要が増し、電気・ガス・灯油代で家計への負担は大きくなる。2月に下水道料金の20%引き上げを予定しているが、各業

A 上下水道部 下水道事業を維持し、今後も安定経営を続けていくのに必要な受益者負担。

Q 国はガソリン・電気・ガス等の補助で、企業はインフレ手当等で、物価高騰に対し緩和策を講じている。市が今、行う緩和施策は皆さんが使用する水道の基本料金の無償化ではないか。

A 上下水道部 無償化は考えていない。

現状況下での値上げは再考すべき
現在のところ考えていない



和みの会

高味 孝之

Q ①物価高で生活苦だ。給付金を早く市民へ。②次の補正が必要では。③下水道料金の値上げ延期を。④感染防止に抗原検査キットを無料で配布しては。

A 政策監・マチオモイ 他①年度内の事業完了に取り組んでいく。

Q ①減量が進んでいない。②拠点収集をこみ出しに責任を持つ戸別

ごみ減量で温暖化防止を

A 市民部①基金の活用、市民と協働し、ごみ減量に取り組む。②変更しない。「ふれあい収集」の活用を呼びかける。③炉内温度の確保、ごみ

Q ①地元産食材の使用を。給食費会計を一般会計に入れては。②子育て支援の柱として給食費は無償に。

A 市長・教育部①積極的に使用する。一般会計に入れるのは今後の課題。②国が行う施策。無償化の予定はない。

物価高騰とコロナから市民を守れ
物価高騰対策事業は年度内完了へ



日本共産党

宮嶋 良造

発電で温室効果ガスを削減している。

給食費無償化に踏み出せ



急いで対象者全員に給付を



北河原踏切付近の道路拡幅を

バイパスの早期の地元説明を

予備設計後に行う予定

Q 城陽井手木津川バイパスの地元説明は、

A 建設部 測量完了後、道路予備設計を行い、設計計画の段階で予定。

Q 地域ごとのバイパスへの接続は、

A 建設部 市内にはほぼ山間地を通る。計画段階で協議。

Q 特に神童子地域は、接道に大きな期待。

A 建設部 過疎化を防ぐ一助になる。問題点など地域の声を聞く予定。

Q LPガスで災害対策強化

A 現避難所は電気による空調。インフラ



みのり会

倉 克伊

が破断した場合、活用性の高いLPガス設備が有効だ。総合的な強化が必要では。

A 総務部 避難所は一時的に被災市民が滞在。空調は電力を使用。城山台小第2体育館は、避難所指定で市内唯一の空調付きだ。

Q 城山台小第2体育館は、避難所指定で市内唯一の空調付きだ。

A 教育部 LPガスも検討したのか。ガスで検討。LPガスは検討していない。

北河原踏切付近の拡幅を

Q JR北河原踏切付近は、近年大型トレーラー等が増加。離合できるように、道路拡幅を望む。

A 建設部 検討は行ってきたが、周辺用地の問題解決が必要。引き続き努力する。

ゆとりある保育のための定数を

1.2倍の範囲内で受け入れている

Q ①定員以上に受け入れている園は。②支援（加配）が必要な子の入園状況は。進級時の診断書は不要なのでは。

A ①定員以上に受け入れている園は。②支援（加配）が必要な子の入園状況は。進級時の診断書は不要なのでは。

③閉園が前提だった相楽台保育園は老朽化が進んでいる。きちんと修繕を。

A 教育部 ①木津23人、南加茂台27人など5



日本共産党

西山幸千子

に光熱水費が増えている。経費削減できるのか。

A 教育部 ①2年度の運営費は9400万円の増額。施設が大きくなり、運営費は必要になる。②地場産食材の積極的な活用に取り組んでいる。

Q ③献立は充実したのか。

A 総務部 集会所など地元と調整して使用している。老朽化している施設もあり、今後、検討していく。

消防団施設の改善を

Q ③両センターで統一し、魅力ある給食を提供している。

A 専用の詰所が確保されていない地域があるが。

Q 専用詰所が確保されていない地域があるが。

A 総務部 集会所など地元と調整して使用している。老朽化している施設もあり、今後、検討していく。



詰所がなく車庫のみの分団（南加茂台）

市街化調整区域の緩和を

調査・研究を継続的に進める

Q ①加茂過疎地域に移住定住の促進が必要。線引き制度をなくしては。

②加茂では2件の空き家バンクの登録。登録を進めては。

A 建設部 ①亀岡市、福知山市、精華町は緩和策等制定。②空き家確保に力を入れる。

城山台小の学校選択制は

Q ①選択状況は。②急増対策の効果は。

A 教育部 ①3年度17人。4年度10人。5年度16人。②選択制は急増対策ではない。

Q 城山台小の所有バスを他校への送迎に



新風コスモスの会
炭本 範子

利用しては。

A 教育部 4・5・6学年の体育授業に、午前中使用する。

学校図書館は教育の基盤

Q 多様な本を読めることを保証するには、図書館整備が大事。

①各校の蔵書数はまだまだ少ないのでは。②図書の購入予算の配分は。

A 教育部 ①充足率、更新など、冊数の向上に努力する。②均等割で20万円、学級数に応じて算出。

Q 第6次学校図書館図書整備5カ年計画が策定され、財政措置もあるのでは。

A 教育部 検討する。



城山台小学校所有バスの有効活用を



健康教育の一環である給食

オーガニック給食を進めよ

難しいが今後研究して行く

Q 学校給食は子どもたちの体をつくるだけでなく、健康で充実した生活を送るための基礎となる健康教育の一環である。オーガニック給食を進めるべき。

A 教育部 地場産食材を活用した取り組みを進めているが、安心安

全で、おいしい給食により、子どもの心と身体の成長を培う視点からもよく研究していく。

介護保険の給付と負担は

Q ①3年度決算が黒字だった要因は。②要介護認定の決定まで



みのり会
長岡 一夫

ができる。③国の制度改正も踏まえ策定委員会で審議する。

国民健康保険の現状は

Q 被保険者が減る中で、国保税率の見通しは。

A 市民部 財政状況は厳しいが、負担増にならないように分析を行い、保険事業のあり方について検討する。

A 健康福祉部 ①コロナ感染症の影響を受けて利用が伸び悩んだ。

②認定申請日から暫定のケアプランを作成し、さかのぼって利用すること



予想を越える効果があった還元キャンペーン

子育て支援をどう進めるのか

寄り添った支援に努めている

Q ①子育てにおける伴走型支援の状況は。

A 健康福祉部・教育部
①子育て世代包括支

援センター「宝箱」を中心に対応している。②早く届くよう現金給付を考

えている。③何件かの待機状態はあったが翌月には園につなげた。④ダブルチェックを徹底している。ハード面で、国・府の補助制度に注視しながら対応する。



公明党

大角 久典

各事業の進捗状況は

Q マイナンバーカードの進捗状況は。未

申請の方に対し、取得へのアプローチは。
A 市民部 交付率58・6%、申請率は70%。イオンモール高の原や人が多く集まる場所での出

張申請受付を行っていく。
Q ペイペイを活用したポイント還元事業の効果と今後の展開は。
A マチオモイ 効果があつたが、事業実績をみて今後判断する。

Q ふるさと納税を独自の財源として子育て支援の充実を。

A 市長 返礼品を増やしたり、見せ方を研究する。

子どもの遊ぶ施設を整備しては

ニーズ等を勘案しながら検討

Q 市内の未就学児と小学生の推移と今後の見込みは。

A 教育部 4年度の未就学の児童数が3年度より減少したこと、平成31年度より0歳児が微減傾向にあることから、今後も同様に推移すると考える。

Q 小学生は全体として徐々に減少していく見込み

「あそびでつながるプレイフルパーク」の参加実績と参加者の評判は。
A 教育部 第1回は395人、第2回は447人。「子どもも大変喜んでいた。またイベン



新風コスモスの会

兎本 尚之

トを実施して欲しい」や「他の保護者とも触れ合うことができて良かった」等の高評価の意見が多かった。

Q 第3回のイベント開催は。
A 教育部 1月29日に中央体育館。

Q 市内に子どもの遊ぶ場所を整備することにより「子どもの笑顔が未来に続く幸せ実感都市」につながると思うが、市の考えは。

A 教育部 イベントを実施する中で、親子のふれあいの場の創出の重要性を改めて認識。常設の遊び場の整備は、保護者ニーズ、事業手法・効果、事業費等を勘案しながら検討したい。



親子のふれあい・子どもたちの笑顔につながる遊び場

評価(パフォーマンス評価)～小学校～ ルーブリック＝正確なものさし

児童の学習・生活到達状況を評価するための尺度

↓
長さを正確に測る「ものさし」のような
尺度が必要である。

→誰が評価してもほとんど
誤差がなく評価が一致する



ルーブリック評価とは(南丹市胡麻郷小学校資料より)

Q 市長・副市長と3人の職員で、消防庁舎建設用地を選定。後日、1時間の政策会議で決定の事実には間違いなのか。
A 総務部 政策会議で決定。

消防組合との協議が必要では 実施せずに建設用地を選定

Q ルーブリック評価の課題
Q こども基本法は、社会全体としてこども施策に取り組むことを目的に制定。3条「意見を表明する機会の確保」、11条「意見を反映させる」とある。子どもの意見を反映するために城山

Q 水道広域化に対する市の考えは。

市民と熟議が必要では

A 教育部 子ども意見について検討する必要があると考える。



無会派

山本しのぶ

台小のルーブリックについて児童と議論の機会を。

ペットボトルの削減を

A 上下水道部 広域化を進める決定はしていない。メリットデメリットについて市民へ説明責任を果たす必要がある。

Q 全ての学校と公共施設に冷水機を。

A 市民部 廃棄物減量等推進審議会で基金を活用する方針が承認された。

JR奈良線複線化 市域も早く

広域的に機運を醸成していきたい

Q 2期工事による春の開業で、複線化率は64%にアップするが、利便性はどう変わるのか。

A マチオモイ 奈良から京都間の所要時間短縮や遅延時の早期復旧。木津から京都までを利用する際、利便性向上を感じていただける。

Q 市長は、活発に要望活動を行っているが、早期の全線複線化の見通しは。

A マチオモイ 府においても、府内の鉄道事業の最優先は、JR奈良線であることを確認したと促進協議会から報告を受けている。



新風コスモスの会

福井 平和

高速通信回線整備状況は

Q 山城町椿井JR奈良線東側の住家を対象とした高速通信回線整備事業の進捗状況は。

A マチオモイ 整備数は20戸。光ファイバー敷設延長は、現在、最適なルートを検討中。

5年度予算案の編成は

Q 国の予算概算要求額は、社会保障、少子化対策費等で大きく膨らむ見込み。市の予算編成方針は。

A 総務部 特定財源確保の検討や特定目的基金の有効活用が重要な課題と考えている。



重要な役割を担うJR奈良線

命の教育の中で可能

Q 「献血は命をつなぐボランティア」と言われており、16歳から参加できる。15歳の中学生3年生で献血について学ぶことが重要と思うが。

A 教育部 献血の大切さは、社会的な課題である。パンフレット等があれば活用できる。

Q 市の不登校の状況はどうか。

A **教育部** 小学生50人
中学生150人。

Q 出席扱いとする基準はあるのか。

A **教育部** 教育的内容を履修しているかどうか、また、定期的に面談をし、指導を行っている。

る等で判断。

Q 不登校は、難しい問題であり内容は個々に違うと思うが、ICT機器を使って対応しているのか。

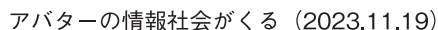
A 教育部 オンラインでつながることを検討。また、授業配信でビデオ中継を実施。

A 健康福祉部 全数把握の見直しにより、発生届対象者にメールで情報を提供。健康フォローアップセンターや山城南保健所等で対応。

公明党
柴田はすみ

Q これまでの新規感染者への対応との違いは。

コロナ再拡大への対応は



けいはんな万博（仮称）の促進を
市民が参加できるように検討

Q 025に合わせ、11月19日にけいはんなプラザ日時計広場で、アバターチャレンジが行われるが、認識は。

A マチオモイ 遠隔操作するロボットを活用して、未来社会のイメージの醸成と実現の早期

化を目的としたものと認識。

子育て支援が少子化救う

① 国の出産・子育て支援策10万円は。

② 保育園等で使用するおもつを無償に。③ 給食費の完全無償化を。④ 18歳

A ①4年4月1日にさ
かのぼり市の妊婦特別給
付金とで20万円の支給。
②今後の研究課題。③予
定はない。④府制度の拡
充を踏まえ、検討する。

息環境や生物多様性を資源とし、自然と共生を図る。②都市と自然が共生する、里地・里山の保全に努める。

和みの会
森本 茂

木津北地区の再活性化を

市民と議会のつどい

Q 市民からの質問
A 議員からの回答

9月定例会の審議結果について、市民の皆さんと意見交換を行った。

東部交流会館 (参加者10人)

Q 小川内水排除は対策後、何ミリの降雨量まで耐えられるのか。

A 雨量での判断は難しい。対策では排水能力を毎分160トンから440トンまで上げる予定。

Q 本市は新しい住宅地と旧集落と二極化されている。「地域格差」をどのように考えているか。

A それぞれの良さがあり格差という言葉だけで判断はできない。各々の良いところをどう活かしていくかが、今後の課題。

Q 議員定数と議員報酬の考えは。

A 定数の増減の意見は出ていない。報酬は、他と比べて低いという認識は持っている。



東部交流会館

加茂文化センター (参加者8人)

Q 下水道使用料の引き上げやごみ袋有料化など市民負担が増えているがどのように考えているのか。特にごみ袋有料化の基金活用は。

A 下水道使用料の値上げは、老朽施設の更新や経営改善を急ぐ必要がある。

ごみ袋の有料化の基金は、市民提案型循環型事業に活用される。

Q 加茂地域が過疎地域に指定された。基本計画は策定されるが、実施計画は策定されないと聞くがどうか。

A 12月議会で計画が提案される予定であり議論していく。



加茂文化センター

Q 3年4月より介護保険料が上ったが、3年度決算は黒字になったのか。基金を投入した。

保険料は、計画期間の3年間で算定。国が財源をもっと投入すべきと思う。

山城支所別館 (参加者7人)

Q 大規模太陽光発電の計画があるが、森林伐採が強行されれば設置は防げないのでは。

A 計画されている地域は、市の条例で大規模太陽光発電設備は市が同意しないとなっている。

Q 相楽中部消防本部の「消防だより」で山城出張所は将来、本庁と統合されると説明されている。この方針を撤回してほしい。

A 統合を決定したのではなく、城陽井手木津川バイパス等周辺道路の整備後に検討するとなっている。組合に誤解がない。



山城支所別館

よう求めていく。

Q 神童子地区の防災無線の個別受信機は、聞き取りにくい。改善を。

A 個別受信機はアナログ方式で更新できない。市はスマートフォン等さまざまなツールを活用し情報発信していくと聞く。



市議会中継 スマホに対応

ぜひ、ご利用ください。
今後も、より開かれた議会を目指し取り組んでまいります。

<http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/>



わたしの意見



山口 裕通 さん
(木津町)

住みよいまちを
再認識しませんか

木津は水運や陸路の要として、また、歴史的には人縁・地縁の色濃い土地柄ですが、近年は関西文化学術研究都市として、先人達が築いてくれた輝かしい歴史と伝統のまちに様変わりしました。この「まちの歴史（町史）」は図書館にて閲覧可能です。

また、いにしへのまちを訪ね歩き、四季折々の伝統行事や、心に残る風景を訪ね歩くのもいかがでしょうか。観光協会が情報発信しています。
きつと住みたいまち、住んでよかったまちの再認識につながるはずです。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(200字以内)

令和5年 第1回(3月)定例会予定

月	日	曜日	会議・委員会	場所
2月	13日	月	議会運営委員会(議会招集告示)	全員協議会室(5階)
	20日	月	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	21日	火	本会議 (予備日)	
	22日	水	総務文教常任委員会	全員協議会室(5階)
	24日	金	厚生常任委員会	
	27日	月	産業建設常任委員会	
	28日	火	補正予算特別委員会	
3月	2日	木	本会議 一般質問	議場(6階)
	3日	金	本会議 一般質問	
	6日	月	本会議 一般質問	
	7日	火	本会議 一般質問	
	9日	木	予算特別委員会	全員協議会室(5階)
	10日	金	予算特別委員会	
	13日	月	予算特別委員会	
	15日	水	予算特別委員会(予備日)	
	16日	木	議会運営委員会	
	17日	金	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	22日	水	本会議 (予備日)	

- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定するため、変更になる場合があります。
- ・インターネットでも市議会の生中継をご覧いただけます。
- ・議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録は、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。

編集後記

今年卯年、うさぎは成長の象徴であります。

私たち議員は、コロナ禍により活動が制限されてきました。少し明るい兆しが感じられる今年は、成長の年、飛躍の年として、跳ねるうさぎのように飛び回りたいものです。

「議会だよりが理解しにくい」という声をお聞きしています。編集委員一同、工夫を凝らし、親しんでいただけるよう取り組んでまいります。多くの意見をお待ちしています。

炭本 範子

広報編集委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 西山 幸千子 |
| 副委員長 | 長岡 一夫 |
| 委員 | 玉川 実二 |
| | 谷口 雄一 |
| | 森本 久典 |
| | 大角 久典 |
| | 山本 しのぶ |
| | 炭本 範子 |
| | 宮嶋 良造 |

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240

FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp